

第74回岩手県高等学校総合体育大会

(16) ソフトボール

1 期 日

監督会議	令和4年5月27日(金)	15時30分～	花北青雲高校セミナーハウス
開始式	令和4年5月28日(土)	8時45分～	石鳥谷ふれあい運動公園
競 技	令和4年5月28日(土)～5月30日(月)		石鳥谷ふれあい運動公園
閉会式	令和4年5月30日(月)	※競技終了後、男女別での表彰式 (予備日 令和4年5月31日(火))	

2 会 場

花巻市石鳥谷ふれあい運動公園 [〒028-3172 花巻市石鳥谷町北寺林11-2750 TEL 0198-45-4366]

3 競技種別

1部男子 1部女子

4 競技規則

2022年度(公財)日本ソフトボール協会オフィシャルルールによる。

5 競技方法

- (1) トーナメント方式とする。3位決定戦は行わない。
- (2) 決勝戦を含め全試合5回以降7点差のコールドゲームを採用する。
- (3) 一時停止試合(サスペンデットゲーム)は採用しない。
- (4) 代表決定を伴うため、荒天時等の際は予備日にて試合を開催する。

6 使用球

(公財)日本ソフトボール協会検定3号ゴム球とする。

7 参加資格

- (1) 岩手県ソフトボール協会を経て(公財)日本ソフトボール協会に、令和4年度加盟登録されたチームであること。
- (2) 転校後6ヶ月未満の者は参加を認めない。(外国人留学生もこれに準ずる)
ただし、一家転住等やむを得ない場合は、各県高等学校体育連盟会長の許可があればこの限りではない。

8 参加制限

- (1) チームの編成は、引率責任者1名・監督1名・選手17名・スコアラー(マネージャー)1名の計20名以内とする。
- (2) 部員不足に伴う合同チームの編成については下の条件を満たした場合、認めることとする。
 - ア 対象となる学校長が認めた合同練習等が定期的に行われていること。
 - イ 編成は、同地区内の学校同士によるものを基本とする。
 - ウ 編成はどちらも部員不足である場合の他、どちらか一方の学校が部員不足の場合でも編成を認める。
 - エ 合同チームを編成する場合は、勝利至上主義的発想で行われることのないように十分留意をする。
 - オ 専門部委員長に事前に連絡し、専門部常任理事会で協議・承認を経ての参加とする。
 - カ 優勝またはそれに類する結果であっても、上位大会(東北・全国大会)への参加は認めない。
 - キ 監督は協議の上、決定すること

9 大会運営方法

- (1) 男女とも予選なしで、登録された全チームの参加とする。(6球場使用)

- (2) シード校制を採用する。(ただし、合同チームの編成・解消によりチーム名が変更になった場合、そのチームはシードを破棄する)
- ア 新人大会第1位・第2位・第3位チームを上位(4) Aシードとする
Aシード校：花巻東高等学校
岩手県立一関第二・大東高等学校(2校合同チーム)
岩手県立花巻南高等学校
岩手県立一関第一・千厩高等学校(2校合同チーム)
- イ 新人大会・県選抜大会での優秀なチームを下位(8) Bシードとする
(ア) 新人大会のベスト8チームに4点を与える。
(イ) 県選抜大会優勝チームには8点・準優勝に6点・ベスト4に4点・ベスト8に2点を加算する。
(ウ) 新人大会と県選抜大会の点数を加算して下位(8) Bシードを決定する。
(エ) 点数が同点の場合は新人大会を優先にするが、それでも同点の場合は抽選とする。

10 表彰

第1位より第3位まで表彰する。

11 参加申し込み

参加チームは所定の参加申込用紙(専門部送信)を作成し、申込期日(高体連要項参照)までに専門部委員長へe-mailにて送信すること。

[送信先] 菅 康裕(岩手県立宮古商工高等学校) e-mail <ptf13-yasuhiro-kan@iwate-ed.jp>

12 参加料

1チーム6,000円(監督会議持参)

13 その他

- (1) 1部女子第1位のチームには、令和4年度全国高等学校総合体育大会への出場権を与える。
- (2) 1部女子第1位と第2位のチームには第53回東北高等学校女子選手権大会への出場権を与える。
- (3) 1部男子第1位のチームには、第53回全日本高等学校男子ソフトボール選手権大会への出場権を与える。
- (4) 1部男子第1位のチームには、第48回東北高等学校男子選手権大会への出場権を与える。
- (5) 引率責任者は、校長の認める当該校の職員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教育法施行規則78条の2に示された者)も可とする。
- (6) 監督・コーチ等は、校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合はスポーツ安全保険(傷害・賠償責任保険)に必ず加入することを条件とする。(但しコーチのベンチ入りはできない)
- (7) 監督会議には、ユニホーム着用で出席すること。
- (8) 大会の運営・試合については、「競技場の注意」を遵守すること。
- (9) グランド内では、さわやかな高校生らしいマナーを実践しながらプレーをすること。
- (10) フィールドイング後のグラウンド整備は両チームのベンチ入りしている選手で協力して行い、試合終了後のグラウンド整備は原則として勝利チームの選手が行うこと。
- (11) 参加申込以降に選手・監督等を変更する場合は、選手(監督)変更用紙に必要事項を記載し、50部を印刷し監督会議に持参すること。
- (12) 合同チームについて
 - ア チーム名は合同チームを編成する複数校の学校名とする。
 - イ ユニホームナンバーは協会登録を原則とし、チーム内の重複ナンバーは認めない。
 - ウ ユニホームは各学校のチームのものであれば、不揃いを認める。
 - エ 参加申し込み用紙の備考欄に当該選手の学校名を記載すること。

14. 連絡責任者

岩手県高等学校体育連盟ソフトボール専門部委員長 菅 康裕(岩手県立宮古商工高等学校商業校舎)
〒027-0024 宮古市磯鶏三丁目5-1
TEL: 0193(62)6856 FAX: 0193(62)6857
MAIL: ptf13-yasuhiro-kan@iwate-ed.jp